

HARMONY 09B

ハーモニー
後期 No. 7
2009年
9月16日(水)

発行 宇都宮第九合唱団 電話 (028) 639-3883
#ホームページ# <http://homepage3.nifty.com/com3/daiku/>
#ブログ# <http://blogs.yahoo.co.jp/utsunomiyadaiku>

～来週の練習～
フーガ・R・S

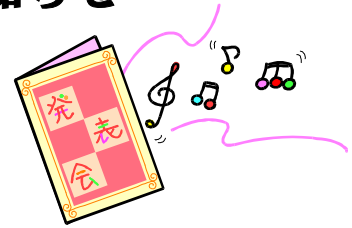
2009年度プログラム 広告協賛募集のお知らせ

演奏会プログラムに載せる広告の募集を行っています。

新規⇒9月2日～10月7日

新規以外⇒9月2日～10月21日

広告サイズは縦5.1cm×横8.4cm で1口とし、1口5,000円



団員の皆様のご協力によって、たくさんの広告費を集めることができます。
普段利用するお店や、お知り合いの企業の方に是非声をかけてみてください。

★わからないことは、プログラム係まで！

演奏会衣装の受付を行っています

12月12日の本番に着用する衣装の購入申し込みの受付が、先週から始まりまして、販売しているのは

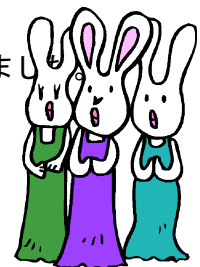
男性 蝶ネクタイ・・・840円

女性 黒ロングスカート・・・8000円（送料・丈直し代込み）です。

女性衣装のロングスカートは、申し込み時に裾丈の採寸があります。

ヒールの高さで、直し丈が変わってしまいますので、必ず当日に履く靴をご持参ください。

（ヒールの高いもの・細いヒールは不可）



待ちに待ったチケット配券開始です！

先週から、チケットの配券が始まりました。まだ受け取っていない方はお早めに！以下、受け取る際の注意事項です。スムーズな配券のためにご協力ください。

◎受け取りの際は、同封の注文表の右下にサインをして係に返す。

◎入金の際は、入金票・入金袋にもれなく記入し、お釣りのないように。

◎入金票は、チケット係カウンターにあります。

◎入金期限は、9/30(水)です。

◎今年はチケットの返券は受け付けません。残ってしまった場合は、団員間で直接取引してください。

★配券についてのご質問はチケット係B-4薄井さんまで

♪練習会場♪

9月23日(水)
文化会館小ホール
9月30日(水)
文化会館小ホール
10月7日(水)
総合文化センター

●練習のポイント

[N595~]

- ・ “r” は言葉と言葉を橋渡ししていると考える

muß ein lieber r ⇒ Vatar wohnen Diesen Kuß der ⇒ ganzen welt!

- ・ 同じ強弱記号でも内容が違う

Seid umschlungenのフォルテは優しいフォルテ

[フーガ]

フーガの2つの主旋律を徹底的に意識しましょう！

- ・ 2つの主旋律に色を塗ってみる。

Freude, schöner.. (越智先生曰く“喜び組”) と, Seid umschlungen.. (“抱き合おう組”) を違う色のマーカーで色分けしてみるとそれぞれの流れがわかります。

- ・ 自分のパートが歌っていないときは、他のパートの歌声を意識してみると、流れがわかってくる。

- ・ 言葉の意味を考え表情を意識する。

顔もFreude (喜び・嬉しい) に！

- ・ 音が下がっていくときは、翼を広げるような気持ちで歌う。

- ・ 冠詞はそのあとの単語とワンセット。決して切らないように。

- ・ いろいろなテンポで歌えるように練習する

指揮者の思い一つでテンポは変わります。

- ・ Diesen Kuß der ganzen welt!

ß は、言いかえる感じで歌う。

- ・ Elysium のu...mはウーム(u...muu)ではありません。軽く口を閉じるだけ。

- ・ Seid umschlungen luは、口の中を大きくして発音。



【楽譜の正しい持ち方】

皆さんは歌う時に正しい姿勢、楽譜の持ち方、指揮の見方をしていますか？

合唱するには音の『高さ』『長さ』『強さ』が重要です。音の高さはピアノの音だけでも十分ですが、長さ、強さは指揮者を見ていなければ分かりません。特に合唱の場合はタテの線(各パートどうしの音の出だし、長さ、切り方)が一致しなければ音楽になりません。特に合唱の場合はタテの線(各パートどうしの音の出だし、長さ、切り方)が一致しなければ音楽になりません。

つまり、いつも指揮者を見ていなければならぬわけ



です。すると、指揮者も楽譜も同時に見ることが出来る姿勢をとらなければなりません。それが上の図の状態です。楽譜は目と水平に近く持って、楽譜全面どこを見ても指揮者の姿が捉えられるようにして下さい。

もちろん“鉛筆”を持って、指示はその場で楽譜に書き込んでください。

編集後記：わたくし事ですが、勤めている小学校で、卒業に向けて6年生の子どもたちが歌う歌を思案していたところ、富澤先生が作曲された合唱曲を多数発見！どの曲も大変美しいメロディーで感動！こんな美しいメロディーを作り出す素晴らしい先生に教えていただけることに感謝しつつ、残りの3か月弱を全力で頑張ろうと決意しました。(黒)